



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月2日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社筑波銀行
 コード番号 8338 URL <https://www.tsukubabank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 生田 雅彦
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員総合企画部長 (氏名) 木幡 浩 (TEL) 029-859-8111
 兼未来創造室長
 四半期報告書提出予定日 2024年2月5日 配当支払開始予定日 —
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	30,049	7.4	3,081	△7.7	2,688	△4.0
2023年3月期第3四半期	27,978	1.1	3,341	△24.4	2,801	△23.5

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 5,586百万円(—%) 2023年3月期第3四半期 △15,204百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	32.65	11.40
2023年3月期第3四半期	33.95	10.53

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	2,848,003	96,149	3.3
2023年3月期	2,767,374	91,015	3.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 96,149百万円 2023年3月期 91,015百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

なお、上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,900	121.2	3,300	57.5	40.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期3Q	82,553,721株	2023年3月期	82,553,721株
2024年3月期3Q	237,075株	2023年3月期	55,264株
2024年3月期3Q	82,350,737株	2023年3月期3Q	82,495,962株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(第四種優先株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.05	0.05
2024年3月期	—	0.00	—		
2024年3月期(予想)				0.10	0.10

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 2024年3月期(予想)について、2023年7月19日に預金保険機構が公表した震災特例金融機関等の「優先配当年率としての資金調達コスト(令和4年度)」により算出した額としております。

(注3) 1株当たり配当金の算定の基礎となる計数及び算式

(1) 2023年3月期

①算式

配当金 = 1株当たりの払込金額 × 0.01%

② 1株当たりの払込金額

500円

③発行済株式数

70,000,000株

(2) 2024年3月期(予想)

①算式

配当金 = 1株当たりの払込金額 × 0.02%

② 1株当たりの払込金額

500円

③発行済株式数

70,000,000株

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

(別添) 2024年3月期 第3四半期決算説明資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、経常収益は、株式等売却益の増加を主因としたその他経常収益の増加に加え、貸出金利息や役務取引等収益の増加等により前年同期比20億71百万円増加し、300億49百万円となりました。

経常費用は、営業経費や貸倒引当金繰入額を中心にその他経常費用は減少しましたが、国債等債券売却損の計上に伴いその他業務費用が増加したことなどから前年同期比23億32百万円増加し、269億68百万円となりました。

その結果、経常利益は前年同期比2億60百万円減少の30億81百万円に、親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等合計の減少等により同1億12百万円減少の26億88百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、有価証券は減少しましたが、貸出金や現金預け金の増加等により前連結会計年度末比806億円増加し、2兆8,480億円となりました。

負債は、預金の増加等により前連結会計年度末比754億円増加し、2兆7,518億円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差損の減少等により前連結会計年度末比51億円増加し、961億円となりました。

主要な勘定残高では、預金は公金預金や個人預金の増加等により前連結会計年度末比824億円増加し、2兆5,949億円となりました。

貸出金は、中小企業等貸出金(住宅ローン等の個人向け貸出を含む)や地方公共団体向け貸出の増加等により前連結会計年度末比736億円増加し、2兆248億円となりました。

有価証券は、国内債券や外国証券の減少等により前連結会計年度末比266億円減少し、4,027億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の連結業績予想につきましては、金融市場及び経済情勢等の先行き不透明な状況が今後も続くことが想定されるため、2023年5月12日に公表した数値から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
現金預け金	334,870	371,554
買入金銭債権	1,063	1,171
商品有価証券	173	179
金銭の信託	2,650	2,729
有価証券	429,402	402,794
貸出金	1,951,202	2,024,841
外国為替	10,727	5,912
その他資産	16,887	17,670
有形固定資産	20,113	19,656
無形固定資産	4,368	3,896
退職給付に係る資産	5,422	5,687
繰延税金資産	2,869	2,388
支払承諾見返	819	1,073
貸倒引当金	△13,198	△11,552
資産の部合計	2,767,374	2,848,003
負債の部		
預金	2,512,528	2,594,959
債券貸借取引受入担保金	27,575	15,346
借入金	128,300	130,600
外国為替	109	116
その他負債	5,402	8,693
賞与引当金	730	192
退職給付に係る負債	104	104
役員退職慰労引当金	1	2
執行役員退職慰労引当金	60	55
睡眠預金払戻損失引当金	110	58
ポイント引当金	18	20
偶発損失引当金	276	315
再評価に係る繰延税金負債	320	315
支払承諾	819	1,073
負債の部合計	2,676,358	2,751,853
純資産の部		
資本金	48,868	48,868
資本剰余金	30,447	30,447
利益剰余金	36,592	38,877
自己株式	△13	△49
株主資本合計	115,895	118,144
その他有価証券評価差額金	△26,349	△23,275
土地再評価差額金	341	328
退職給付に係る調整累計額	1,129	952
その他の包括利益累計額合計	△24,879	△21,994
純資産の部合計	91,015	96,149
負債及び純資産の部合計	2,767,374	2,848,003

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
経常収益	27,978	30,049
資金運用収益	19,300	19,323
(うち貸出金利息)	15,631	16,248
(うち有価証券利息配当金)	3,467	2,963
役務取引等収益	6,409	6,603
その他業務収益	457	463
その他経常収益	1,809	3,659
経常費用	24,636	26,968
資金調達費用	552	641
(うち預金利息)	53	38
役務取引等費用	2,982	3,354
その他業務費用	1,632	4,438
営業経費	17,433	17,146
その他経常費用	2,034	1,387
経常利益	3,341	3,081
特別利益	24	84
固定資産処分益	24	11
移転補償金	—	72
特別損失	40	43
固定資産処分損	31	13
減損損失	8	29
税金等調整前四半期純利益	3,325	3,121
法人税、住民税及び事業税	453	66
法人税等調整額	70	366
法人税等合計	524	432
四半期純利益	2,801	2,688
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,801	2,688

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	2,801	2,688
その他の包括利益	△18,006	2,897
その他有価証券評価差額金	△17,816	3,074
退職給付に係る調整額	△189	△176
四半期包括利益	△15,204	5,586
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△15,204	5,586

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

2024年3月期 第3四半期 決算説明資料

【目次】

ページ

1. 損益の概況		
(1) 単体損益	(単)	2
(2) 連結損益	(連)	3
2. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権	(単)	4
3. 自己資本比率(国内基準)	(連)	4
4. 時価のある有価証券の評価差額		
(1) その他有価証券	(単)	5
(2) 満期保有目的の債券	(単)	5
(3) 子会社株式で時価のあるもの	(単)	5
5. 預金・貸出金残高等の状況		
(1) 預金・貸出金残高	(単)	6
(2) 中小企業等貸出金残高・比率	(単)	6
(3) 消費者ローン残高	(単)	6
(4) 預り資産残高	(単)	6

- (注) 1. 記載金額は、開示単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 記載比率は、小数点第2位未満を切り捨てて表示しております。

1. 損益の概況

(1) 単体損益

- 2024年3月期第3四半期の単体業務粗利益は、貸出金利息や役務取引等収益の増加により本業収益は増加しましたが、国債等債券売却損の増加を主因にその他業務利益が減少したことなどから、前年同期比30億46百万円減少し178億84百万円となりました。
- コア業務純益は、経費は人件費の減少等により前年同期比3億21百万円減少しましたが、その他業務利益や役務取引等利益の減少に伴う業務粗利益の減少により、同4億30百万円減少の37億64百万円となりました。
- 経常利益は、株式等関係損益の増加や与信関係費用の減少等により臨時損益は増加しましたが、国債等債券売却損の増加やコア業務純益の減少等により前年同期比1億68百万円減少の31億21百万円に、四半期純利益については、法人税等が減少したことなどから前年同期並みの27億42百万円となりました。

【単体】

(単位：百万円)

	2024年3月期 第3四半期 (9ヵ月)		2023年3月期 第3四半期 (9ヵ月)	2024年3月期 通期業績予想 (12ヵ月)
		前年同期比		
業務粗利益	17,884	△ 3,046	20,930	
資金利益	18,681	△ 66	18,748	
役務取引等利益	3,177	△ 180	3,357	
その他業務利益	△ 3,974	△ 2,799	△ 1,174	
うち国債等債券損益	△ 3,201	△ 2,294	△ 907	
経費(除く臨時処理分)(△)	17,321	△ 321	17,642	
人件費(△)	8,991	△ 110	9,101	
物件費(△)	7,147	△ 82	7,229	
税金(△)	1,182	△ 128	1,311	
実質業務純益	563	△ 2,724	3,287	
コア業務純益	3,764	△ 430	4,195	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	3,719	△ 525	4,244	
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	260	299	△ 39	
業務純益	302	△ 3,024	3,326	
金銭信託運用見合費用(△)	0	△ 0	0	
臨時損益	2,819	2,855	△ 35	
うち株式等関係損益	2,503	1,700	803	
うち不良債権処理額(△) ②	548	△ 723	1,272	
経常利益	3,121	△ 168	3,290	3,800
特別損益	40	56	△ 15	
税引前四半期純利益	3,162	△ 112	3,274	
法人税等合計(△)	419	△ 89	508	
四半期(当期)純利益	2,742	△ 23	2,766	3,300
与信関係費用 ① + ②	808	△ 424	1,232	

(注) コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益

(2) 連結損益

- 2024年3月期第3四半期の連結業績は、主として単体の損益状況を反映し、連結業務粗利益は前年同期比30億44百万円減少の179億56百万円となりました。
- 経常利益は、与信関係費用や営業経費の減少に加え、株式等関係損益が増加しましたが、連結業務粗利益の減少等により、前年同期比2億60百万円減少の30億81百万円となりました。
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等合計は減少しましたが、経常利益の減少等により前年同期比1億12百万円減少の26億88百万円となりました。

【連結】

(単位：百万円)

	2024年3月期 第3四半期 (9ヵ月)		2023年3月期 第3四半期 (9ヵ月)	2024年3月期 通期業績予想 (12ヵ月)
		前年同期比		
連結業務粗利益	17,956	△ 3,044	21,000	
資金利益	18,681	△ 66	18,748	
役務取引等利益	3,248	△ 178	3,426	
その他業務利益	△ 3,974	△ 2,799	△ 1,174	
営業経費(△)	17,146	△ 286	17,433	
与信関係費用(△)	808	△ 424	1,232	
株式等関係損益	2,373	1,569	803	
その他	707	503	204	
経常利益	3,081	△ 260	3,341	3,900
特別損益	40	56	△ 15	
税金等調整前四半期純利益	3,121	△ 204	3,325	
法人税等合計(△)	432	△ 91	524	
四半期純利益	2,688	△ 112	2,801	
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,688	△ 112	2,801	3,300

2. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権

- 2023年12月末の金融再生法開示債権及びリスク管理債権は、危険債権は減少しましたが、要管理債権等が増加したことから前年同月末比54億74百万円増加し、492億55百万円となりました。
- 開示債権比率は、前年同月末比0.17ポイント上昇し、2.37%となりました。

【単体】

(単位：百万円)

	2023年12月末		2022年12月末	2023年9月末
		2022年12月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,725	858	3,867	5,862
危険債権	31,318	△ 2,868	34,186	31,462
要管理債権	13,211	7,484	5,727	12,141
三月以上延滞債権	6	△ 26	32	28
貸出条件緩和債権	13,205	7,511	5,694	12,113
小計 ①	49,255	5,474	43,781	49,466
正常債権	2,020,537	76,201	1,944,336	1,999,675
合計 ②	2,069,792	81,675	1,988,117	2,049,141

(単位：%)

開示債権比率 ①/②	2.37	0.17	2.20	2.41
------------	------	------	------	------

(注)債務者区分との関係：破産更生債権及びこれらに準ずる債権 … 破綻先債権及び実質破綻先債権
 危険債権 … 破綻懸念先債権
 三月以上延滞債権 … 要注意先債権のうち3ヵ月以上延滞債権
 貸出条件緩和債権 … 要注意先債権のうち貸出条件緩和債権に該当する債権

3. 自己資本比率 (国内基準)

- 2023年12月末の連結自己資本比率は、四半期純利益の計上等により自己資本が増加したことから、前年同月末比0.20ポイント上昇し、9.01%になりました。

【連結】

(単位：億円)

	2023年12月末		2022年12月末	2023年9月末
		2022年12月末比		
① 自己資本比率 ②/③	9.01 %	0.20 %	8.81 %	9.01 %
② 自己資本の額	1,166	22	1,144	1,157
③ リスク・アセットの額	12,947	△ 33	12,981	12,839
④ 総所要自己資本額 ③×4%	517	△ 1	519	513

4. 時価のある有価証券の評価差額

➤ 2023年12月末のその他有価証券の評価差額は、外国証券のロスカットや株価上昇等の影響を受けてその他の証券を中心に評価損は前年同月末比64億円減少しましたが、その他有価証券全体では236億円の評価損となりました。

(1) その他有価証券

【単体】

(単位：億円)

	2023年12月末				2022年12月末				2023年9月末			
	時価	評価差額		うち損	時価	評価差額		うち損	時価	評価差額		うち損
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	4,084	△ 236	29	265	4,507	△ 300	29	330	4,154	△ 313	32	345
株式	46	6	8	1	34	7	9	1	45	9	9	0
債券	2,197	△ 61	0	62	2,449	△ 71	2	73	2,236	△ 77	0	78
その他の証券	1,839	△ 180	20	201	2,023	△ 237	17	254	1,872	△ 245	22	267
うち外国証券	221	△ 16	0	16	356	△ 49	—	49	283	△ 36	—	36
うち投資信託	1,529	△ 165	20	185	1,541	△ 187	16	204	1,464	△ 208	21	230

- (注) 1. 「評価差額」は、帳簿価額と時価との差額を計上しております。
 2. 有価証券のほか譲渡性預け金を含めております。

(2) 満期保有目的の債券

該当ありません。

(3) 子会社株式で時価のあるもの

該当ありません。

5. 預金・貸出金残高等の状況

- 2023年12月末の預金残高は、個人預金や公金預金の増加等により、前年同月末比415億円増加の2兆5,953億円となりました。
- 貸出金残高は、中小企業等貸出(住宅ローン等の個人向け貸出を含む)や地方公共団体向け貸出の増加等により、前年同月末比831億円増加の2兆248億円となりました。
- 消費者ローン残高は、住宅ローンの増加を主因に前年同月末比473億円増加の5,659億円となりました。
- 預り資産残高は、投資信託や年金保険等の増加により、前年同月末比438億円増加の3,157億円となりました。

(1) 預金・貸出金残高

【単体】

(単位：億円)

	2023年12月末		2022年12月末	2023年9月末
		2022年12月末比		
預 金	25,953	415	25,538	25,844
うち個人預金	18,801	99	18,701	18,605
貸 出 金	20,248	831	19,416	20,043

(2) 中小企業等貸出金残高・比率

【単体】

(単位：億円、%)

	2023年12月末		2022年12月末	2023年9月末
		2022年12月末比		
貸出金残高(A)	20,248	831	19,416	20,043
中小企業等貸出金残高(B)	14,309	591	13,718	14,161
うち中小企業貸出残高	7,913	115	7,798	7,869
中小企業等貸出比率(B/A)	70.66	0.01	70.65	70.65

(注) 1. 中小企業等貸出金には、個人向け貸出を含めております。

(注) 2. 中小企業貸出とは、中小企業等貸出金から個人事業者以外の個人を除いた先に対する貸出で、かつ、土地開発公社向け貸出、SPC向け貸出等を除外した貸出。

(3) 消費者ローン残高

【単体】

(単位：億円)

	2023年12月末		2022年12月末	2023年9月末
		2022年12月末比		
消費者ローン	5,659	473	5,186	5,562
住宅ローン	5,300	453	4,846	5,209
その他ローン	359	19	340	353

(4) 預り資産残高

【単体】

(単位：億円)

	2023年12月末		2022年12月末	2023年9月末
		2022年12月末比		
預り資産	3,157	438	2,718	3,007
投資信託	1,436	231	1,205	1,348
年金保険等	1,658	212	1,446	1,594
国債等公共債	51	△ 2	54	50
外貨預金	10	△ 2	13	14